

## (県協働部署用) 協働事業評価・報告書

事業名	がん患者外部講師によるがん教育モデル構築事業
団体名	一般社団法人神奈川県がん患者団体連合会
県協働部署名	教育局指導部保健体育課
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 1 個別事業ごとの実施結果

事業 1	学校関係者との交流事業
(1)実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	<p>・7月がん教育指導者研修会にて県がん連の取組を周知した。</p> <p>・がん教育研究授業の振り返りで県がん連と教員が意見交換する場を設けた。</p>
(2)目標の達成状況	<p>ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。 (100%) ※1年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。</p> <p>イ) 上記ア)のように判断した理由を記入してください。 県がん連の目標では、年2回の交流の場が目標とされていたが、頻繁に交流する機会を設定できたため。</p> <p>ウ) この事業の課題と対応策 引き続き、研究授業等の機会に学校関係者とがん患者団体が交流できる機会を設けていく。</p>

事業 2	外部講師（がん患者）養成研修会事業
(1)実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	神奈川県全域において、がん教育講義の実施できる外部講師を育成し、外部講師の質を維持向上することができた。
(2)目標の達成状況	<p>ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。 (100%) ※1年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。</p> <p>イ) 上記ア)のように判断した理由を記入してください。 新規外部講師の育成目標数を達成したため。 外部講師の質の向上が図れたため（各種育成研修アンケート結果より）。</p> <p>ウ) この事業の課題と対応策 校種に応じた講師を育成する等、学校のニーズに応じて、個性や強みを発揮できるよう研修内容を工夫していく。</p>

事業 3	実施校の募集と講師の派遣
(1)実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	がん経験者を外部講師とするがん教育の講義を安定して行う実施体制を構築した。
(2)目標の達成状況	<p>ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。 (100%) ※1年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。</p> <p>ロ) 上記ア)のように判断した理由を記入してください。</p>

	講義実施目標数をほぼ達成し、安定した派遣ができたため。
	ウ) この事業の課題と対応策 今後、実施校数が増加した場合にも対応できるように、講義テーマに偏りなく、講師を育成していく。

2 協働事業を継続する上での課題とその対応策

(今年度終了)

3 負担金事業終了後の貴課の考え方

引き続き、協働し、外部講師を活用したがん教育授業実施率の向上に努めていく。

4 協働事業の評価 (はい・いいえ・どちらともいえない、に該当するものを残してください)

1 協働事業の成果		
(1)	協働することで、単独で事業を行うよりも効果やメリットがありましたか。	はい
(2)	事業の受益者の満足を得ることができたと思いますか。	はい
(3)	協働事業の成果だと思ふことがあれば記入してください。	
2 協働事業の協議の状況		
<企画段階>		
(1)	事業計画や目標の立て方について、県と団体とは事前の調整や協議を十分行いましたか。	はい
(2)	県と団体とは対等な立場で協議を行いましたか。	はい
<実施段階>		
(3)	意思の疎通を円滑にし、事業の進捗状況を確認するため、県と団体とは節目ごとにメールや電話でのやりとりや定期的な協議を行いましたか。	はい
(4)	相手方のフィールド(団体の事務所・活動現場)に足を運び、団体の置かれている状況や立場についての理解に努めましたか。	はい
(5)	必要な情報を団体と共有することができましたか。	はい
(6)	協議についての課題があると思われる場合は、記入してください。	

<b>3 協働事業の役割分担</b>		
(1)	団体との役割分担は適切でしたか。	はい
(2)	協働事業の実施にあたって、あらかじめ定められた役割を果たすことができましたか。	はい
(3)	役割分担についての課題があると思われる場合は、記入してください。	
<b>4 協働事業全体を通しての評価</b>		
(1)	全体として、県と団体とは対等な立場で協働ができましたか。	はい
(2)	この事業の課題を解決する上で、協働という手法は有効だと思いましたか。	はい
(3)	協働事業全体を通じて気づいた点があれば記入してください。	
<b>5 社会的認知の獲得</b>		
(1)	取り組んでいる事業や成果について社会的認知が広がったと思いますか。	はい
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、どういう点で社会的認知が広がったと思うか理由を記入してください。	
<b>6 新たなネットワークの獲得</b>		
(1)	この事業を実施する上で新たなネットワークをつくる（広げる）必要性がありましたか。	いいえ
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）努力を団体と共に行いましたか。	
(3)	(2)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）ことができましたか。	
<b>7 行政の施策等への影響</b>		
(1)	協働事業の実施により、県職員のボランティア団体等に対する認識の変化や行政の施策等の改善のヒントにつながるようなことがありましたか。	いいえ
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、具体的に変化や影響があったと思われることがあれば記入してください。	
<b>8 費用対効果</b>		
(1)	事業の効果から見て、要したコストは適切だと思いましたか。	はい
(2)	(1)で「いいえ」を選んだ場合、その理由と、今後の対応策を記入してください。	